

平成30年4月4日  
JR北海道釧路支社

## 「春の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、踏切事故の防止を図るため、平成30年春の全国交通安全運動の実施にあわせ、4月6日から「春の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中は、全道各地の駅や踏切で、「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」や「万が一踏切内に閉じ込められ、そのまま車を進めて、まず脱出」、「車が動かなくなった時には非常ボタンや車の発炎筒等で列車を止める」などの呼びかけを行います。また、これからの時期は、子供達の外遊びの機会が多くなることから、子供達の線路内立ち入りや置き石等の禁止の呼びかけを学校や幼稚園、地域の方々と協力して行います。



踏切事故防止キャンペーン啓発活動の様子

### 1 実施期間

平成30年4月6日（金）から4月15日（日）までの10日間

### 2 実施内容

◎踏切における安全通行の呼びかけ

- ・踏切・駅等でのリーフレット、ポケットティッシュ配布
- ・主要駅及び列車内での業務用放送での呼びかけ
- ・特急列車の客室内情報表示装置での呼びかけ
- ・関係機関、団体、自動車学校、企業等を訪問して呼びかけ
- ・小中学校・幼稚園等を訪問しポスター・リーフレット等の配布による呼びかけ
- ・ラジオCMの放送

### 3 実施計画

帯広地区	西帯広駅構内	A団地踏切	4月10日(火)	11:00~11:45
釧路地区	釧路駅構内	木工場踏切	4月13日(金)	10:30~11:00

#### <平成29年度の踏切事故>

平成29年度の踏切での事故発生件数は4件で、平成28年度と比較して2件の増加となりました。なお、平成29年6月に発生した警報機、しゃ断かんが設置されていない踏切における事故では、乗用車に列車が衝突して1名の方が尊い命を落とされています。

このほかにも依然として悲惨な事故に繋がりがねない踏切の無理な通行が多数発生しており、列車の運転士が踏切に立ち往生している車を発見したり、非常ボタンを扱われたことを認め列車が急停止するなどとした件数が380件発生しています。また、警報機がなっている踏切を無理に通行したことが原因と考えられる遮断ポールの折損も多数発生しています。

お問い合わせ先 釧路支社技術 TEL.0154-24-3105  
釧路地区駅 TEL.0154-25-2461  
帯広地区駅 TEL.0155-27-2179